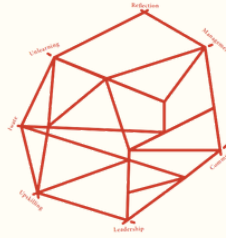


# ReUUL

いわて産学官協創リーダーシップ講座



## 異業種交流での協創学習プログラム

# 大船渡越境スタディツアー

**日時** 2025年11月20日（木） 8:00～18:00

**参加者** 15名

**目的** 大船渡市における行政・事業者の取り組みを一次情報として学ぶことで、①地域課題の理解、②地域産業・観光の実践例の把握、③自身の業務への応用につながる視点の獲得を目的として実施した。また、異業種間の交流を通じて、越境的な視点とネットワークの拡大を図ることも目的としている。

午前：大船渡市役所にて、林野火災対策に関する講話を受け、地域が抱えるリスクと行政の対応について具体的な知見を得た。続いて魚の駅大船渡を視察し、水産業を軸とした地域産業・観光の現状を現場で確認した。

午後：株式会社バンザイ・ファクトリーから地域産業創出の取り組み、大船渡温泉から観光・漁業分野のブランド向上の実践を学んだ。各現場に共通して、地域資源を生かしながら新しい価値を生み出そうとする姿勢が印象的であった。

一連の訪問を通じ、行政と企業それぞれが果たす役割と、地域を支える人々の熱意に触れることができ、座学では得られない「一次情報としての学び」を得る貴重な機会となった。



# 県南越境スタディツアー

**日時** 2026年1月16日（金）8:30～18:00

**参加者** 15名

**目的** 本研修は、一関地域の工場見学を通じて、県南地域における産業創出や生産性向上の実践事例を学び、製造業の現場の取り組みや地域資源の活用について理解を深めることを目的として実施した。

午前：株式会社佐原を訪問し、工場見学および講話を通じて、地域に根ざした製造業の取り組みや生産現場の工夫について学んだ。

午後：株式会社デジアイズおよび株式会社ファームステーションを訪問し、先端技術を活用したものづくりの実践や、地域資源を活かした循環型ビジネスの事例について、工場見学と講話を通して理解を深めた。

一連の訪問を通じ、県南地域における製造業の多様な姿と、産業振興に向けた可能性について理解を深める機会となった。

